

概 況

1. 入荷(と畜)状況

総入荷数 89,181頭 で、畜種別では牛 5,284頭(子牛9頭含む) (対前年度3.2%増)、豚 83,897頭 (同0.3%増)であり、牛・豚ともに増頭した。

都道府県別では、成牛は三重県 2,839頭 (53.8%)、愛知県 1,170頭 (22.2%)、岐阜県 443頭 (8.4%)で3県で 84.4%を占め、以下 北海道、長野県 等から入荷があった。

豚については、三重県が82,385頭と 98.2%を占め、以下 岐阜県、石川県から入荷があった。

2. 取引状況

総取引頭数は 85,138頭で、畜種別では牛 1,377 頭 (対前年度 11.1%増)、豚83,761頭 (同 0.4%増)で、牛・豚ともに増頭した。

総取引重量は 7,068,722.2kg (同 1.1%増)で、畜種別では牛 605,041.4kg (同12.7%増)、豚 6,463,680.8kg (同 0.2%増)で、牛・豚ともに増加した。

総取引金額は 3,425,470,548円 (同 3%減) で、畜種別では牛 701,978,542円 (同 6.5%増)、豚 2,723,492,006円 (同 5.1%減)で、牛は増加し、豚は減少した。

3. 年間市況

畜種別の平均価格は、牛は 1,160円(対前年度 68円安)、豚 421円(同 24円安)であった。

4. 部分肉処理

部分肉処理頭数は、牛は1,318頭(対前年度8.7%増)、豚18,847頭(同 1.1%減)で、牛は増加し、豚は減少した。